



ふ れ あ い

市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

交通事故と特殊詐欺にご注意を

南あわじ市は、市民の皆さまのたゆまぬ努力により、これまで比較的安全なまちであり続け、交通事故や犯罪認知件数も減少傾向にありましたが、令和3年を底に再び増加に転じています。全国的に同様の傾向にあるとはいえ、大変残念であり、何としても再び減少傾向へ転じてほしいと願っています。

まず、交通事故についてです。6月下旬、市内で高校生が自転車で通行中、信号のない交差点で軽乗用車と衝突し、意識不明の重体となる痛ましい事故が発生しました。夏は自転車や徒歩での移動も増え、交通事故のリスクが高まります。加えて、夏休み、観光シーズンに入り、市内には旅行者の方も多く訪れ交通量が増加しています。事故を未然に防ぐため、次の点について今一度ご確認ください。

- 車やバイクの運転時は、交差点や見通しの悪い場所では必ず徐行・一時停止をし、歩行者や自転車に十分注意を払いましょう。
- 自転車に乗るすべての方に対し、ヘルメットの着



特殊詐欺に関する守本市長の緊急メッセージ
は二次元コードからご覧ください

用が努力義務となっています。子どもはもちろん、大人も安全のため積極的に着用してください。

- 歩行者も、横断歩道の有無にかかわらず、道路を渡る際には左右の確認をしっかりと行い、安全を確保しましょう。

また、市内で特殊詐欺の被害も増えています。大変腹立たしいことに、電話で市役所職員や警察官を名乗り、私たちがこれまで努力して築いてきた行政への信用を悪用し詐欺を働く事件も現実には発生しています。

例えば、南あわじ市でも、市役所職員を名乗って「保険料の還付がある」と言い、ATMの操作を促す還付金詐欺や、警察官を名乗って「あなたの口座が犯罪に使われている」と不安をあおり、キャッシュカードをだまし取ろうとする手口が報告されています。

市役所や警察が電話で口座情報を聞いたりATMの操作を求めたりすることは絶対にありません。また、緊急時を除き、市役所職員や警察官が勤務時間外に市民に電話することはありません。こうした不審な電話があった場合は、一旦電話を切り、110番や最寄りの警察署、あるいは、南あわじ市役所内の消費生活センター（☎43-5099）などにご相談ください。

交通事故も詐欺も、誰にでも起こりうる身近な危険です。安心して暮らせる南あわじ市であり続けるために、一人ひとり、そしてお互いに、日頃から気を付けあっていきましょう。

吉備国際大学からのお知らせ

「さなぶり祭を盛大に開催」

6月21日、本学農学部の大田園場にて、豊作を祈願し、田植えの労をねぎらう伝統行事「さなぶり祭」を盛大に開催しました。

今年度は、地域創成農学科および海洋水産生物学科の1年生が実習の一環として全員参加したほか、2年生以上の在学生、別キャンパスからの在学生、海外研修団そして地域の皆さまにもご参加いただき、総勢約200名が集いました。田植えはすべて手作業で行われ、参加者ははだして田んぼに入り、苗を一本一本、丁寧に植えていきました。その後は、毎年恒例の泥相撲大会を実施。学年や学科の垣根を越えて熱戦が繰り広げられ、会場は大いに盛り上がりました。行事の締めくくりとして、大学食堂にてバーベキューを開催。にぎやかな雰囲気の中、地域の方々や他キャンパスの学生との交流が自然と広がり、参加者にとって実りある時間となりました。

学生にとっては、地域社会とつながりを深め、自らの学びを実感できる貴重な機会となりました。今後も、地域に根ざした伝統行事を通じて、学生の成長を支えるとともに、市民の皆さまにも親しんでいただける場づくりに努めてまいります。引き続き、温かいご支援を賜れますと幸いです。



オープンキャンパスのお知らせ

- ◆日時 8月3日(日)、24日(日) 11:00～15:30
- ◆場所 吉備国際大学南あわじ志知キャンパス
- ◆内容 学科紹介、ミニ講義、個別相談など
- ◆申込み・問合せ(要予約)

ホームページからの申込みしくは電話予約
(入試広報室フリーダイヤル☎0120-25-9944)
※申込確認メールを受け取るにはお使いのモバイル機器の接続を確認し、「PCから受信」できるようにしてください

2025年ミャンマー地震救援金のお礼

6月下旬まで市役所本館1階ロビーに2025年ミャンマー地震救援金の募金箱を設置したところ、総額5037円の救援金が寄せられました。皆さまのご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。寄せられた救援金は、日本赤十字社を通じて、被災者支援に活用させていただきます。

図総務課 ☎43・5001

- | | |
|--|---|
| 【大会結果】
ポンプ自動車の部
優勝 灘第2分団第3部
準優勝 市第1分団
小型ポンプの部
優勝 沼島地区消防団
準優勝 灘第1分団第2部
【個人賞】《敬称略》
ポンプ自動車の部
▽指揮者 中西 宏行
(灘第2分団第3部)
▽1番員 山口 棕平
(市第1分団)
▽2番員 松本 陵樹
(灘第2分団第3部)
▽3番員 安田 祥杜
(灘第2分団第3部)
▽4番員 大橋 翔太
(市第1分団) | 小型ポンプの部
▽指揮者 伊藤 彰浩
(沼島地区消防団)
▽1番員 坂上 恵一
(沼島地区消防団)
▽2番員 前川 雄哉
(沼島地区消防団)
▽3番員 古川 祥司
(庄田分団) |
|--|---|



小型ポンプの部で優勝した沼島地区消防団

南あわじ市消防操法大会



啓発活動を行う市推進委員会のメンバーと園児たち

社会を明るくする運動 犯罪や非行のない、安全で安心な社会を目指して

「社会を明るくする運動」南あわじ市推進委員会が7月12日、ショッピングセンター・シーパで同運動の啓発イベントを行いました。同運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更正について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築くことを目的としています。毎年7月は同運動強調

月間・「再犯防止」啓発月間となっており、全国的に啓発活動が展開されています。イベントでは、淡路保護区保護司会南あわじ分区分の小島一会长から市推進委員長、守本市長に、内閣総理大臣のメッセージが伝達されました。また、倭文保育園の園児12人が、買い物に訪れた人に声掛けをしながら、啓発グッズを配布しました。

企業版ふるさと納税 「株式会社舞昆のこうはら」から寄付



鴻原代表取締役社長(左)へ感謝状を贈呈

昆布発酵応用商品・保健機能食品・健康食品・サプリメントなどの製造を手掛け、大阪市内を中心に店舗を展開する株式会社舞昆のこうはら(大阪市)から、企業版ふるさと納税として「地域連携事業(映画製作事業)」に100万円の寄付がありました。

企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクト(地域再生計画)に対して企業が寄付を行うことで、税負担が軽減される制度です。6月20日、市役所で感謝状の贈呈式があり、守本市長から鴻原森蔵代表取締役社長に感謝状が贈呈されました。